



華々しいオリンピックイヤーであった2020年。しかし新型コロナウイルス感染症の猛威が世界を大きく変えてしまい、新しい生活スタイルへ。

そして議員活動も皆さんとお会いする機会が限られ、どうすればコロナの脅威から命を、生活を守り、社会を回していくか、毎月のように議会が開かれました。直接お会い出来ない分、ホームページなどの活動報告に力を入れました。母の死後、家族のつながりを第一に、後援会事務所も移転、心機一転のリスタートです。今までの経験を糧に、新たな気持ちで取り組んで行きますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症により、深刻な影響を受けている市民及び事業者などへの救済として、4月30日に会派として要望を提出しました。内容は6分野21項目で主な事項と結果は下記の通りです。

- ①新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算の早急な編成を
対応：5月～8月まで5回の補正予算を実施
- ②相談窓口の設置と積極的な情報提供を
対応：こころの相談として、洲本市健康増進課を窓口とするともに、ホームページ・広報紙・CATVなどの媒体で情報を提供
- ③感染拡大防止を
対応：医療機関や高齢者福祉施設・保育園・幼稚園・学校などで使用するマスクや消毒 アルコールなど衛生用品の確保
- ④生活環境支援について
対応：子育て世帯・生活困窮者・売上減少事業者などへの支援としての給付金を支給給付金など支援策をまとめた、ハンドブックを発行
- ⑤経済支援について
対応：経営継続支援の給付
- ⑥教育支援について
対応：オンライン授業環境整備のため、小中学生にタブレット支給



議会報にはより詳しい内容も記載しています。こちらのQRコードからご覧になっていただけます。



洲本市独自の新型コロナウイルス感染症対策

令和2年度5月臨時会、6月定例会、7月・8月臨時会にて、多くの対策が提案、議決されました。このうち*印の対策は、特別職及び全議員に毎年6月に支給される夏季期末手当（ボーナス）を全額カットし、その一部を財源としています。

- ・(6月、学校教育課) *学校給食用配膳ワゴン配備 561千円
- ・(6月、子ども子育て課) *ひとり親世帯、児童1人につき5千円分の図書カード配布、2,613千円
- ・(6月、学校教育課) *小中学校の夏季休業期間短縮に伴う給食費の無料化。17,787千円
- ・(6月、教育総務課) *ICT環境が整っていない家庭での家庭学習を支援するためのモバイルルーターの整備、3,990千円（うち市単独継ぎ足し800千円）
- ・(8月、健康増進課) 淡路圏域外来、検査センターの設置支援（受付事務員報酬、3,032千円）
- ・(8月、教育総務課) 小中学校の換気対策のための校舎窓及び体育館校舎窓改修と、校舎空調設備更新、97,054千円

・(8月、企画課)

新型コロナウイルスに負けないがんばる学生等応援事業(親元を離れて暮らす本市出身の学生または域学連携事業など、本市と深い関係にある学生などに対して、本市の特産品などを提供し、学業の継続を応援することで郷土愛を深めるとともに、UITターン及び関係人口の拡大を促進)、13,000千円

・(6・8月、消防防災課)

避難所の感染症拡大防止として、段ボールパーテーション、段ボールベッドの配備 2,064千円、空調設備更新 3,500千円、ワンタッチパーテーションなどの配備 2,000千円



Stay Home の中、皆さんの工夫されたお弁当、お料理で楽しませていただきました



洲本市内全世帯へ！
ふるさと洲本応援商品券



念願のフルカラー！議会報編集特別委員として読んでいただきやすい紙面作りにさまざまなアイデアを出しています



「洲本市応援団長」に
俳優の原田龍二さんが就任



鳴門の渦潮を世界遺産に！！
クリーンアップキャンペーン
@生石海岸

令和3年度予算の要望書を提出しました

コロナ禍に加え、来年度からは旧五色地域の過疎指定が卒業する見込みもあり、洲本市の財政事情はより厳しくなっていくと予想されます。

安心して市民生活を送るためにはまだまだ課題が多く、毎年継続して要望していることも多くあり、そんな中でも工夫していけば実現しそうな新しい要望も取り入れ、提出して参りました。

このような日々の活動のご報告をホームページでも随時更新しています。皆さまのご意見をお伺いする場所作りを目指して運営していますので、今後ともどうぞよろしくお願いします。



<https://chikako-n.com>